



SDGs・ESD 理解促進公開セミナー

日時 2021年 **10月3日(日)** 午後1時30分～4時

会場 **オンライン(ZOOM)**

■参加費:無料 ■定員 100名

暮らしと自然環境は一体です。人口・産業の縮小、環境問題など様々な課題について、地域で力を合わせ新たな活力を創造したいという思いは共通ではないでしょうか？ 具体的・実践的・先進的事例を学びます。

基調講演

宮城県

世界農業遺産 大崎耕土

自治体の地域づくりを通じた SDGs+ESD実践

(講師)大崎地域世界農業遺産推進協議会
事務局長 高橋直樹氏
(大崎市産業経済部世界農業遺産推進課長)

世界農業遺産『大崎耕土』を活用した持続可能な地域農業による地域づくりについてお話いただきます。

『大崎耕土』は、継承されてきた「巧みな水管理」「伝統的な農文化」「生き物との共生」「特徴的な景観」、これらの“つながり”などが評価され、2017年に世界農業遺産に登録されました。

事例紹介

千葉県

南部地域での 活動紹介

持続可能な環境としての獣害対策等

(紹介者)合同会社アルコ代表 沖 浩志氏
館山市で地域おこし協力隊として獣害対策支援の業務に3年間従事。日々の中で生まれた仮説と実践を紹介していただきます。

移住・定住促進の「まちづくり」

(紹介者)NPO法人いすみライフスタイル研究所
副理事長 江崎 亮氏
3町合併によるいすみ市誕生を機に、若手商工業者と行政の協働による自然環境をいかした、豊かで明るいまちづくりについて紹介していただきます。

写真は大崎耕土のHPより

■お申し込み 9月20日(月)までに (e-mail) seminar-entry@kanpachiba.comへ

件名を「SDGs・ESD公開セミナー申し込み」として、
①氏名 ②電話 ③所属団体を明記してお申し込みください。

■お問い合わせ 「SDGs・ESDをひろげるための“ちば”拠点づくり事業」事務局(NPO環パちば)
(e-mail) info@kanpachiba.com (電話) 090-8116-4633

〈環境パートナーシップちば ホームページ〉 <https://kanpachiba.com/>

